

はあもにい 第 11 号

・昭和 48 年 1 月 13 日 第 3 種  
郵便物認可  
・H S K 通巻 393 号  
・発行 2004 年 12 月 10 日  
・発行人 北海道身体障害者  
団体定期刊行物協  
会 (H S K)  
細川 久美子  
〒063 札幌市西区八  
軒 8 条 東 5 丁目 4-18  
・定価 110 円  
・編集 はあもにい編集委員会  
(0144) 87-3800



北海道知的障がい者芸術祭

みんなあ〜と 2004

☆ 審査員特別賞 ☆ 受賞



まねき猫 in

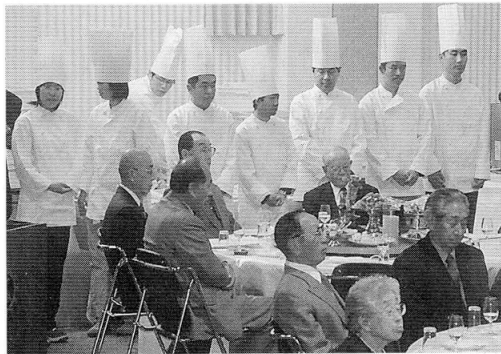
かでる 2・7

北海道知的障がい施設協会主催  
で行なわれた芸術祭「みんなあ〜  
と 2004」において、まねき猫の  
熱い踊りを披露して参りました。  
澄みきった青空の下、白老を出発  
した皆さんは、移動中のバスの中  
では緊張した面持ちでしたが、会  
場につき自分たちの出番が近づく  
につれいつもの笑顔になり、ステ  
ージ本番では最高の踊りを披露し  
てくれました。拍手喝采の中、まね  
き猫を代表して大友純さんが「元  
気に踊れました。」と素敵な笑顔で  
観客の皆さんに答えていました。  
今年も、衣装を白老町内の漁業関  
係の方から譲り受けた大漁旗二百  
枚以上を使用し新しく作りました。  
以前よりも華やかさがあり、観客  
からの評判も良かったです。漁師  
の方々の熱い思いと共に、皆さん  
の元気を十分に発揮できたステ  
ージでした。  
(斉藤)

# 白老宏友会・白老愛泉園創立20周年を迎え ～ 20年を振り返って～

社会福祉法人白老宏友会ならびに知的障がい者更生施設白老愛泉園が昭和五十九年に創立されて二十年を迎えました。

白老宏友会を設立するにあたりご尽力いただきました関係各位、白老愛泉園の開設ならびにその後の施設運営にご協力、ご支援をいただきました関係各位、法人のその後の運営にご理解をいただきました



た白老町ならびに町民の皆様、そして、何より利用者ひとりひとりの成長を見届けてもらいたい。皆様、心より礼を申し上げます。願ひ申し上げます。



振り返り、今後の活動、障がい者の人生を

平成十六年十月三日、創立二十周年記念式典・祝賀会が執り行われ、謹んで関係



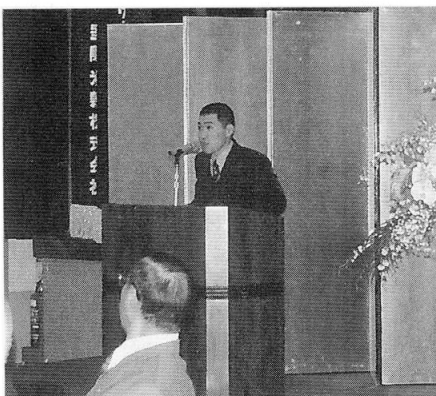
れました。



え、家庭的で規模の小さな知的障がい者福祉施設をつくりたいと思

各位にこの間のご厚情に対する感謝とご功績のあつた方々への表彰を行ないます。これまでご支援下さった方をはじめ、関係各位には、更なる努力をする所存でありますのでよろしくお願ひ申し上げます。

(明実)



# ななかまど建替え

平成16年11月2日をもって現在のななかまどは12年と6カ月の営業期間に一時幕を下ろしました。11月16日より仮店舗にて営業を再開し、来年度に新しく生まれ変わるための準備期間に入ります。長い間お世話になった店舗。「ななかまど」のシンボルマークをかたときもはずすことなく、多くの人々を見守っていた場所。思い返せば、ななかまどの歴史の中で、ひとつひとつ深い思い出が刻まれています。改築を重ね、和菓子店からグループホーム「大町ハウス」へ、そして、ななかまどへと移行してきました。店内は、現在の半分のスペースしかなく、その後、残りの半分が喫茶スペースとして生まれ変わりました。当初は、パンの種類も少なく、現在では50種をこえるまでに成長し、喫茶スペースでは、客席数こそ少ないものの、店内で製造する自家焙煎珈琲の香と味を楽しんでくださる数多くのお客様にご利用いただき、現在この空間をご利用いただけないのがとても残念に

## 12年6カ月利用者と共に 白老の皆さんに愛されたななかまど



は思いますが、来年には新しい店舗において、進化した店内・喫茶スペースをご利用いただけると考えております。この店舗が今後より多くの人々にご利用いただければ幸いです。

築50年以上も経過した建物は、老朽化が進んでいましたが、いざこうして工事が決まり、店舗から物が運び出され、ぬけ殻になった店舗を眺めると、とても寂しく、なぜか悲しい気持ちになってしまいます。古くて、小さい地域の窓口であるこの店は、地域の皆様に暖かく見守られ、気持はいつも大きく、時には笑い、時には怒り、共

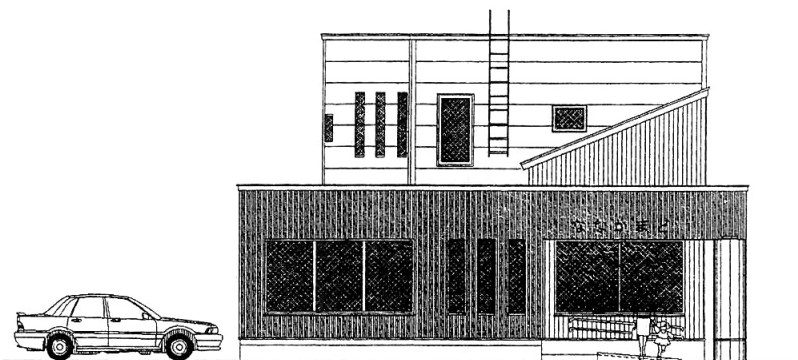
に協力し合い今日まで乗り越えてきました。

今や、ななかまどでの看板商品になった、「カボチャのサーター」「シフォンケーキ」。これらの商品もななかまどの歴史を重ねるごとに、販売を広げ、デパート・スーパーに他社の商品と一緒に肩を並べて販売するまでに成長しました。デパート出展をきっかけに姉妹都市でもある、仙台市のデパートでも販売、宣伝アピールすることができ「元気シヨップななかまど」の名が飛躍的な向上を迎えたこの時期もまだ記憶に新しいところです。

「ななかまど」は、過去に積み重ねてきた数々の出来事、足を運んでくださる沢山のお客様、協力してくれる仲間。なに一つ欠けてもここまで成長することはできなかつたことでしょう。ななかまどは年を数えるごとに成長し、それを支える私達も日々勉強です。今後もお客様に喜んでいただける商品提供を行い、お客様の声を第一に「ななかまど」を作り上げていきたいと考えております。お客様の「おいしい」の一言、この声が「ななかまど」の源になり、励みになり

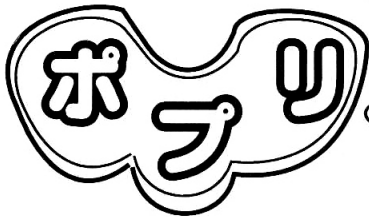
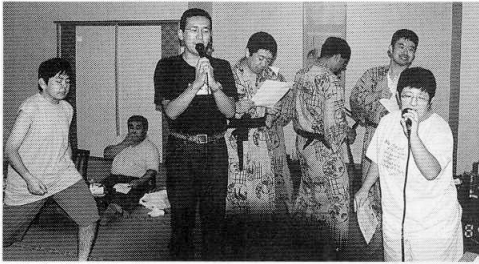
ます。その気持を忘れることなく誠心誠意勤めさせていただきます。新店舗完成まで、大変ご迷惑をおかけしますがどうかこれからのあたたかく見守っていただけたら幸いです。

(二間)



ななかまど完成予想図  
平成 17 年 5 月オープン予定！





コンサートツアー in 月寒グリーンドーム

スポーツ観戦ツアー in 札幌ドーム

体験ツアー in 札幌さとらんど



ポプリ仲間の会では、利用者相互の親睦と余暇活動の一環として7月から8月の間、3班にわかれ札幌方面で、体験をしました。1班はコンサートツアーでデイズ二のミュージカル、2班はスポーツ観戦ツアーで札幌ドームでの野球観戦(日本ハム対ロッテ戦)、3班は体験ツアーで札幌さとらんどでのバター作り。各班とも定山溪に宿泊し、宴会では、みんなでゲームをしたりカラオケをしたり大いに盛り上がりました。また、各班とも2日目に札幌の円山動物園を見学して、帰りに札幌市内のホテルのランチバイキングで昼食を摂りみんなお腹一杯、思い出一杯にして帰りました。今回の旅行は各班ともとても天候にも恵まれ、みんな満面の笑顔を見せながら楽しんできたようです。来年はポプリ創立5周年となります。ポプリ5周年記念旅行として、ポプリ全員でどこか遠い所に旅行ができればと思います。

(中道)